

THE 南極クルーズ船のワールドエクスプローラー号利用

世界の絶景と世界遺産を訪れる

世界探訪

夏の動物たちの世界 南極 上陸クルーズ 15日間

■旅行期間 2025年 2月 7日(金) ~ 2月21日(金)

大阪・福岡・札幌着の方は後泊になります(16日間)



■旅行代金 羽田発着 お一人様・クルーズ船は相部屋利用でのお申込も承ります(トリップは不可)

	船室詳細	相部屋(船室)	1人部屋(船室)
トリップ	23 m ² +バルコニー5 m ² / 3名部屋	2,930,000 円	
ペランダスィート	20 m ² +バルコニー5 m ² / 2名部屋	3,280,000 円	4,920,000 円
インフィニティスィート	25 m ² / 2名部屋	3,280,000 円	4,920,000 円

お申込みの時期に関して【重要】

南極クルーズは非常に人気が高く半年~1年前に予約で埋まる船室もございます。
弊社はクルーズ会社と121日前までお取消料が発生しない特約(通常は181日前)を
結んでおりますので、まずはご希望のクルーズ・船室の確保をお勧めします。

●別途、燃油サーチャージ(目安131,000円)、現地空港税(目安13,300円)

国際観光旅客税(1000円)、羽田空港施設使用料(2,610円)

アメリカドルの変動により「ご旅行条件(要旨)」に記載した為替サーチャージ調整が発生します。

目安は2024/1/1現在です。各変更の場合がございます

●クルーズ船の船室は相部屋でのお申し込みを承ります(トリップを除く)。同室の方は同性の方になりますが、日本人以外の方と同室になることがあります(同室の方は現地到着後に判断します)。

●大阪・福岡・札幌発着の国内線の手配も承ります(40000円・往復)、また、後泊代は各自実費となります。

●国際線のビジネスクラスはお問い合わせください。

ビジネスクラスの追加代金はお申込金と合わせてのお支払いとなります。

また、お客様都合でのご参加取消の場合はツアーア条件とは別にお取消料が発生します。

●歩行レベル：観光(上陸地では体力に合わせて散策をお楽しみください)

●利用国際線航空会社：トルコ航空、エミレーツ航空(日程表はトルコ航空利用の場合)。

●デラックススィート、オーナーズスィートなど上級船室の手配も承ります(部屋数には限りがございます)

●最少催行人員：8名 ●食事：朝11食 昼8食、夕9食

●ブエノスアイレスホテル：1人部屋追加料金 23,000円

相部屋でお申し込みの場合もブエノスアイレスは1名部屋となり追加料金が発生します

(相部屋の対象はクルーズ船とウシュアイア(ホテル)泊となります)

●船内チップは185アメリカドル/人(目安)を現地でお支払下さい

●利用ホテル(シャワーのみの場合あり)

ブエノスアイレス：エンペラドルホテル (スタンダードクラス)

ウシュアイア：ホテルラスレンガス、ホテルアルバトロス (スタンダードクラス)

●クルーズ船内はシャワーとなります(オーナーズスィートのみバスタブ付)

●添乗員兼ガイド 羽田集合・解散にて同行(予定 今長谷啓享 ブルーブラネットツアー)

航路図



①南極の夏に設定。平均最低気温は+5~-5°C程度。

南極だから極寒というわけではございません。

②夏の野生動物の世界。

ペンギンたちは子育ての真っ最中。育ち具合によっては親鳥を追いかけまわす雛が見られる時期です。青い氷河や海氷も楽しみです。

③世界トップの南極クルーズ会社 クオークエクスペディションのクルーズです。

④南極の旅には経験ある案内人が必須。南極上陸経験が

8回のネイチャーガイド兼カメラマンの今長谷(イマハセ)が添乗員をかねて日本発から同行します。 南極上陸7回の今長谷同行



⑤ワールドエクスプローラー号(9000トン)は2019年就航。極地クルーズの知を結集した最高級の探検客船です。

⑥南極上陸は一度に100人までという南極条約があります。設備自慢の大型クルーズ船は交代制の下船待ちで上陸時間も限られ、はるばる訪れた南極で大変なフラストレーションになります。このツアーは定員172名というジャストサイズのクルーズ船利用により、上陸とポートクルーズの組み合わせで全員が同時に下船し、南極の大自然へ出かけます。

上陸時間もゆったりです!

⑦防寒上着(パルカ)を進呈。普段、お使いの冬服で準備は十分です。

⑧お取消料の発生は他社より60日も短い120日前から!

	日程	
①	各地 羽田空港(22:55 発)	機中泊
②	イスタンブル ブエノスアイレス空港(22:35 着) ブエノスアイレス・ホテル(00:00 着 ③日目) 専用車で市内のホテルへ。	ブエノスアイレス泊(タ:X)
③	午前、自由行動。ご希望の方はブエノスアイレス市内観光へご案内します(32,000/人 最少催行人員 4名様)。 ○5月広場周辺(市内中心部) ○レコレータ墓地(有名人達が眠る墓地でブエノスアイレス市内観光の定番です)など ○アルゼンチン名物のアルゼンチン牛のステーキの昼食 ブエノスアイレス・ホテル ブエノスアイレス空港(AEP、または BUE) ウシュアイア空港 ウシュアイア市内・ホテル ウシュアイア着後、クルーズ会社の車でホテルへ	ウシュアイア泊(朝:○、昼:X、タ:X)
④	ウシュアイア市内・ホテル…(歩)…ウシュアイア市内散策…(歩)…ウシュアイア港・クルーズ集合場所 終日 ウシュアイア市内散策にご案内します(入場料・昼食は各自となります)。夕方前に歩でクルーズ集合場所へ。 夕方 いよいよ出港します!! チャールズ・ダーウィンが世界一周したビーグル号に因んで名づけられたビーグル水道を進みます。	船中泊(朝:○、昼:X、タ:○)
⑤ ～ ⑥	2日間で、ドレーク海峡を横断します。 刻々と気象や海象が変わるドレーク海峡を通過します。 安全のためのガイダンスや野生動物、探検の歴史などを学ぶ説明会も開かれます。 また、船長によるウェルカムカクテルも開催されます(クルーズを通してフォーマルな服装は一切不要です)。	船中泊(朝:○、昼:○、タ:○)
⑦ ～ ⑩	ついに南極大陸へ! サウスシェットランド諸島と南極半島観光を4日間楽しめます。 ●南極収束線を超えると暖流と寒流がぶつかる肥沃な海域が広がり、地理的にも生物学的にも南極地域に入ります。やがて南極大陸が見えてくると、ついにこの秘境へやってきた実感がわいてくるでしょう。一日平均2回の上陸観光や、ゾディアックボートを使ったクルージングで入り組んだ氷河の湾部や氷山のひしめく水路などを探検する予定です。営巣地のおびただしい数のペンギンやヒョウアザラシ、ザトウクジラ、ミンククジラなどとの出会いをお楽しみください。 ●ゾディアックボートにはエクスペディションリーダーが乗船し、ボートを操縦しながら野生動物などの生態や南極の自然、探検の歴史などの説明をします。 ●南極半島には標高の高い山が多く最高地点は海拔2800mほどあります。オルネ湾に停泊する際は雪道を辿り360度、白銀のパノラマが広がるポイントへご案内します。また、この山の尾根はアゴヒゲペンギンの巨大な営巣地になっています。 ●ネコ・ハーバーではペンギンたちが氷河の裂け目で小砂利を巻き上げながら大騒ぎで小競り合いをしている様をご覧いただけるかもしれません。壮大な氷河が印象的で風光明媚なパラダイス湾や陥没した火山性カルデラの巨大湾部へと通じるデセブション島などを訪れる予定です。また、ポートロックロイのかつての英軍基地は今では博物館兼郵便局に生まれ変わっておりお土産の購入や絵葉書を郵送することもできます。パックアイス(流水)や氷山に阻まれなければ高くそびえる岩肌と氷河に囲まれた絶景のノイマイヤー海峡やルメール海峡の航行も予定しています。 ●クルーズ船ではバーベキュー大会や「ポーラー・プランジ」と呼ばれる「南極海飛び込み大会」も予定されています。笑いあふれる楽しい参加型イベントをお楽しみください。予め安全ロープを取り付けて係員が安全に配慮して行われます。ご参加は自由ですが、一生の思い出に是非思い切ってご参加ください。参加される方は水着を予めご準備ください。 ●カヤックやパドリングエクスカーション、スタンドアップパドルなどのアドベンチャーオプションなどもご用意しております。 *出発前のお申し込みと書類への署名が必要です。ご参加いただける参加人数に限りがございます。ご了承ください。 *オプションへのご参加には日常会話以上の十分な英会話力がご参加の最低条件として確認が行われます。実地に先だって行われるオプション参加者の船内説明会の際に英語力が確認され、英語力不足と判断された場合の参加は断られるうえ、ご返金も行われません。	船中泊(朝:○、昼:○、タ:○)
⑪ ～ ⑫	南極大陸に別れを告げ、再びウシュアイアに向けて進路を取り、2日間でドレーク海峡を横断します。 往路同様に船内では動物たちや南極条約の歴史などの説明会が開催されます。 最後のプレゼンテーションではご乗船された方々に投稿頂いた写真などを題材にしたビデオショーも開催され、傑作に感心したり、爆笑の渦に包まれたりして、この探検旅行を振り返ります。	船中泊(朝:○、昼:○、タ:○)
⑬	ウシュアイア帰港(08:00頃) ウシュアイア空港 ウシュアイア空港(12:00～15:00 発) ブエノスアイレス(AEP)空港・空港移動・ブエノスアイレス(BUE)空港(00:05 発 ⑭日目) ※国内線直行便利用の場合、ブエノスアイレスでの空港移動(AEP→BUE)はなくなります※	機中泊(朝:○)
⑭	イスタンブル	機中泊
⑮	羽田空港(19:45 着) ※大阪・福岡・札幌着の方は後泊(羽田空港近隣)になります(宿泊先はご希望により別途手配。宿泊費、および宿泊先との交通費は各自となります)	
後泊	羽田空港 各地	

移動 :飛行機 :専用車、 : クルーズ会社手配(混載)車

ブエノスアイレスには空港が2か所あります。BUE エセイサ空港、AEP アエロバルケ空港

国際線はエセイサ空港発着ですが、ブエノスアイレス～ウシュアイア往復の国内線はエセイサ空港、またはアエロバルケ空港利用のいずれかとなります。

南極Q & A

危険性について

南極への旅と聞くと大変な危険を伴う探検のようなイメージですが、経験豊富な真のプロスタッフがお世話・ご案内するこのクルーズには特別な危険はございません。プロが常に気を配って案内するという意味では一般の旅よりも安全とさえ言われるほどです。

服装について

日本の冬に外出する服装でかいません。現地でフリースと雨具を兼ねたパルカというジャケットが提供され、長靴も貸し出されます。ズボンは撥水性のある暖かいものをご準備ください。お持ちで無ければ厚めのズボンに雨具(ビニール不可)を重ねても大丈夫です。その他、手袋や靴下は午前・午後の上陸に備えて2組、耳あて付きの帽子は厚めの物をご用意ください。出発前にお送りする準備品リストに沿ってご準備いただければ安心です。

主な南極上陸準備品

暖かい帽子、耳あて、ネックウォーマー、サングラス、リュックサック、セーターやフリース、耐水性のズボン(オーバーズボン、または暖かいズボン&雨具、手袋(厚め2組以上。撥水性のある手袋との重ね着推奨)



参加者について

10歳代~80歳代の方が参加されています。船は野生動物などの観察ポイントに上陸しますから、長い距離を歩くこともなく特別な体力は必要ありません。船旅や上陸ボートの乗り降り、自然観察などに支障なくご参加頂ける方ならどなたでもご参加ください。

船は揺れますか

ドレーク海峡は荒れるイメージがありますが、穏やかな日もありますし、往復とも強い揺れが続くのは稀です。いずれにしても天候(=船の揺れ)を予想することは容易ではありません。天候が悪い場合は船室のベッドで過ごされることをお勧めします。船酔いに弱い方は乗船日の昼食後に酔い止めのお薬を服用してください。酔い止めのお薬は日本のものを準備されることをお勧めします。なお、南極半島に到着後は船の揺れもほとんど収まります。

上陸と動物たちについて

天候にもよりますが通常は午前・午後の2回、4日間の南極滞在中に6~8回の上陸を予定しています。アデリーペンギン、ゼンツーペンギン、ヒゲペンギン、ミナミゾウアザラシ、カニクイアザラシ、ナンヨクオットセイなどの出会いに期待しましょう。

気温について

春夏に訪れますから通常は-5°C~+5°Cです。今回訪れる南極半島は南極では最も温暖な地域・西南極エリアにあって、南極のバナナと呼ばれます。半島の形と温暖な気候からイメージされた名前です。我々が持つ厳しい寒さの南極は実は東南極と呼ばれる地域で昭和基地などが東南極です。西南極はあたたかいからこそ多くの動物たちとの出会いが期待できるわけです。船室などはもちろん快適な温度が保たれています。

お申込みに関して【必ずお読みください!】

○南極上陸には外務省などの許可が必要ですが、必要書類などはこちらからお送りする書類にご記入後にご返送いただくのみです。

○ウシュアニア泊を含めてクルーズ船は2~3名用の相部屋が基本です。相部屋希望のお一人参加でのお申込みも承りますが、同室になる方の詳細はウシュアニアホテル着後、クルーズ船はクルーズ乗船後となります。相手の方の決定はクルーズ会社によって行われ、同性の方との相部屋となります。可能な限りの日本人同士となるようにリクエストは致しますが、**日本語が話せない日本人以外の方との同室の場合**もございます。ご了承の上でお申し込みください。なお、**ブエノスアイレスのホテルも同じお部屋割り**です。相部屋の同室の方に関しても上記と同様の対応となります(クルーズ船と同じ方ではない場合もございます)。

●ご予約には日本帰国時6か月以上有効なパスポート、お申込金は旅行代金の20%になります。

お申込金はお申し込みと同時にご請求させて頂き、ご入金の確認をもって旅行契約の成立となります。

●**フライ&クルーズ旅行に適用される取消条件**となります。お申し込みの際は海外クルーズ旅行保険の加入をお勧めします。

取消日(旅行開始日前日起算)	121日前まで	120~91日前	90日前~当日	出発以降、または無連絡・不参加
取消料(旅行代金に対して)	無料	50%	100%	100%

●海外旅行保険について(ツアーお申し込みの方には弊社より海外旅行保険のご案内を差し上げます)

遠隔地のため怪我や病気で緊急搬送が必要となった場合、高額の費用が発生します。**治療・救援費用が3000万円以上の海外旅行保険へのご加入がご参加条件**となります。クレジットカード付帯保険は内容によらず該当とみなされません。

●新型コロナウイルス(COVID-19)の予防ワクチン接種、接種証明取得などがクルーズ会社から求められた場合はご案内致します(現状は不要です 2024/5/1現在)。

ご旅行条件(要旨) 詳細はお申し込み後にお渡しする旅行条件書(全文)を必ずお読みください。

この旅行は、神戸新聞興産株式会社(以下当社と呼びます)が手配する旅行であり、参加されるお客様は当社と要注塑企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結されることになります。旅行契約の内容・条件は、本旅行条件書によるほか、別途お渡しする最終旅行日程表及び当社旅行業約款によります。

●旅行の申込み及びお支払当社指定の旅行申込書に所定の事項を記入の上、おひとり様につき下記のお申込金を添えてお申込みください。

区分	申込金(おひとり様)
全てのお部屋	旅行代金の20%

電話等の通信手段による旅行契約の予約の申し込みを受け付けます。この場合、予約の時点では予約は確定しておらず弊社が予約の承認の旨を通知し申込書と期限内に申込金を提出していただきます。この期間内に提出されないときは、予約はなかったものとして取り扱います。また、旅行代金は当社が指定する期日(目安)出発日の120日前までにお支払いいただきます。

●基準日 このご旅行は2024年1月1日を基準しております。

●旅行代金は2024年1月1日現在有効な航空運賃、および対アメリカドルの為替レートにて算出しております。
航空運賃の著しい変動により利用する航空会社の変更、日程の変更、および出発150日前のアメリカドル・為替レート(TTS)により為替サーチャージ調整を行います。ご了承ください。

為替サーチャージは以下となります。

出発日① 135円~140円/\$ - 70,000円(以下5円毎 -70,000円)、140円~145円/\$ 為替サーチャージ調整なし、145円~150円/\$ +70,000円(以上5円毎 +70,000円)
出発日② 135円~140円/\$ - 85,000円(以下5円毎 -85,000円)、140円~145円/\$ 為替サーチャージ調整なし、145円~150円/\$ +85,000円(以上5円毎 +85,000円)

●世界探訪ツアー企画・現地同行・お問い合わせ・お申込み 《受託販売》

福岡県知事登録旅行業第3-771 全国旅行業協会(ANTA)正会員

ブループラネットツアー【株式会社ブループラネット】

〒810-0062 福岡市中央区荒戸3丁目4-78-305 総合旅行業務取扱管理者 今長谷啓享

TEL 092-406-6950 E-mail imahase@a-tabito.jp 担当:今長谷(いまはせ)

《博多駅前オフィス》TEL 090-2851-0085 E-mail taira@a-tabito.jp 担当:平良(たいら)



●旅行企画・実施 《旅行主催》

神戸新聞興産株式会社

神戸新聞旅行

観光庁長官登録旅行業第1084号 日本旅行業協会正会員

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目5-7

神戸情報文化ビル

電話 078-362-7174

総合旅行業取扱管理者/山田陽介

